



平成29年度 木島小学校グランドデザイン



飯山市教育大綱

- 1 夢に向かい、自分の道を切り拓き、たくましく生きる力を育てる教育の実践
- 2 ふるさとを知り、ふるさとを愛する、地域に根ざした教育の実践
- 3 国際感覚を養い、新しい時代に生きる力を育てる教育の実践
- 4 個性や多様性を尊重し、共生社会をつくるための豊かな人間性を育てる教育の実践
- 5 地域・家庭・学校が連携して教育力を高め、地域に学ぶ生涯学習の実践

学校教育目標
自ら学び
豊かな心を持ち
たくましく生きる児童
が育つ学校

第2次 長野県教育振興基本計画

- 「一人ひとりの学びが生きる教育立県 “信州”の創造」
- I 知・徳・体が調和し社会的に自立した人間の育成
 - II 多様性を認め、共に生きる社会の実現
 - III 社会全体で共に育み共に学ぶ教育の推進

願う児童の姿

- | | | | |
|--------|--------|---------|---|
| 1 学ぶ | (はきはき) | 「かしこく」 | 知 |
| 2 なかよし | (にこにこ) | 「やさしく」 | 徳 |
| 3 きたえる | (わくわく) | 「たくましく」 | 体 |

【本年度の重点】

- 1 書く、読む、話す 「関心・意欲・態度を高める」
- 2 挨拶(礼)、歌声と読書 「豊かな心…怒(思いやり)と感動」
- 3 遊び、運動、清掃 「すすんで体を動かす」

1 「表現」

→確かな学力の定着と向上

【授業の見とどけを重視した日常的な授業改善】

- ◎国語科(校内重点研究)
 - ・言語活動を通して自分の考えを深める国語教育
- 算数科(日々の授業)
 - ・「思考力」を育てる算数教育
- 「学習の手引き」による家庭との連携(習熟・定着を図る)
- 年間読書110冊(家庭との連携)
- 集中力を高めるドリルタイム
- ◎市学力総合調査での検証(平均到達スコアで4月から12月に+3)

2 「挨拶・歌声」

→心の響き合い

- ◇大きな声で挨拶できる子
- ◇ルールを守り友だちと仲よく遊ぶ子
- いじめ、不登校の未然防止
 - 「1日休んだら電話連絡、2~3日休んだら家庭訪問」
- Q-U検査の活用(2回研修会)
- 教育相談週間(7月、12月)
- 飯山養護学校、福祉施設との交流

3 「遊び・運動・清掃」

→体力向上

- ◇目標をもって運動に取り組む子
- ◇掃除に真剣に取り組む子
- ◇健康診断→歯科受診率の向上(年度末71.4% → 75%)
- スポーツテスト分析で重点の決め出し
- 全校縦割り活動(姉妹学級交流、なかよし清掃、全校運動)
- 農業体験活動(米作り、野菜作り、食文化の体験活動)
- 「みどりの少年団」の活動
- 木島小学校スポーツクラブ
- 健康教育、食育の充実

授業設計力の向上
〈家庭学習と一体化〉

人間関係力の向上
〈人権教育を中核に〉

健康な体、運動能力の向上
〈基本的な生活習慣の定着〉
〈疾走能力、瞬発力、柔軟性〉

小中連携(城南中校区)

- ①小中高連携担当中学校教員担当授業(5年、6年算数)
- ②飯山市第四次学力向上事業(5年次)を受けての取組
- ③学力向上を図る情報の共有
 - ・飯山市総合学力調査の実施と分析
 - ・補充問題の活用
- ④ ICT教育の活用、推進(飯山市モデル校)

学校評価からの課題

- ①「見届けで終わる授業をしている」に課題(職員の自己評価 目標 A評価 50%)
- ②「授業中、自分の考えを発言すること」に課題(児童の自己評価 目標 A+B評価 80%)
- ③「健康な生活」、「家や地域でのあいさつ」、「読み・書き・計算」に課題(保護者アンケート 目標 A評価50%)

地域の教育力と連携

- ①創立131年
 - ・木島振興委員会のご支援(地区全戸がPTA準会員)
- ②総合的な学習など推進のための木島小コミュニティスクールとの連携、人材バンクの整理・見直し→「ふるさと教育」重点化
- ③ホームページの活用、発信

全校研究テーマ「自ら課題を追究し、自分の考えを深めようとする子ども」の育成を目指して、書くこと・読むことに視点を当てて